Creative Enzymes®

ネイティブホワイトロット菌 (Phanerochaete chrysosporium) マンガンペルオキシダーゼ

Cat. No. NATE-0454

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	マンガンペルオキシダーゼ（MnP）は、リグニン分解性の担子菌によって生成されるヘムを含む糖タンパク質です。酸化剤として過酸化水素を必要とします。MnPはMn2+をMn3+に酸化します。Mn3+はフェノール環をフェノキシラジカルに酸化し、さまざまな化合物の分解を引き起こします。
用途	白腐菌（Phanerochaete chrysosporium）由来のマンガンペルオキシダーゼは、ペルオキシダーゼファミリーに属し、マンガンを酸化するために使用されます。これは、創傷治癒の研究に使用される可能性があります。
別名	マンガンペルオキシダーゼ; ペルオキシダーゼ-M2; Mn依存性（NADH酸化）ペルオキシダーゼ; EC 1.11.1.13; 114995-15-2; MnP

製品情報

由来	ホワイトロット菌 (Phanerochaete chrysosporium)
形態	粉末; 水またはバッファーに部分的にしか溶解しない; 淡褐色
***EC*番号**	EC 1.11.1.13
***CAS*登録番号**	114995-15-2
活性	> 20 U/g
単位定義	1ユニットは、pH 4.5および25°Cで1μmoleのMn2+をMn3+に酸化する酵素の量に相当します。

保管・発送情報

保存方法	−20°C